

所部たのき たのき 歌人、郷土隨筆家。明治二十五年一月二十一日東京  
生れ、昭和五十九年十月二十二日没（八九二—一九六四）。本名龍夫。別名  
櫻川源二郎、細井柳之助、先郊、雨花。大正元年同志と秋田で、歌誌  
『デッサン』を、昭和七年函館で、『無風帯』を發刊。

著書、歌集『鳩時計—歌誌無風帯第五拾輯記念歌集』（編、昭和十一年七月二十日函館・函館無風帯社）、『中川五郎治と種痘傳來』（本名、昭和十八年十一月八日函館・無風帯社）、『黒白合姫物語』（同合著・柳田國男編、昭和十九年六月十日山形・三書書房）、『江差道分雜考』（同、昭和二十一年四月二十五日函館・北海道食糧新聞社）、『塩田順庵と海防意識』（同、昭和二十六年七月二十五日函館・無風帯社）、『江差道分其他』（昭和二十八年七月五日函館・無風帯社）、『郷土書話』（合著・NHK函館放送局編、昭和二十九年六月二十日函館・函館郷土文化会）、『函館雜記帳』（昭和二十九年九月二十日函館・無風帯社）、『北海道事始の』（合著・NHK札幌放送局編、昭和二十一年二月二十日札幌・檢書房）、合同歌集『大張子—歌誌「無風帯」三百五十輯記念』（編、昭和二十四年八月一日函館・無風帯社）、『啄木と節雨の周辺』（昭和四十五年五月五日函館・無風帯社）等。

